

# 10. その他追加事項について



## 費用負担に関する事項の追加

充填回収業者はフロンの回収の委託・引き取りを求められたときは、第一種特定製品整備者等に対して費用請求を行うことができますが、改正法74条2項において、新たに、料金を請求した場合において、**第一種特定製品整備者等から当該料金について説明を求められたときは、当該料金に係る経費(フロンの回収、運搬、再生、破壊の別ごとに内訳)**について説明することが**義務として規定**されました。



## 廃業等の届出について

充填回収業者の廃業等の届出をする場合又は都道府県知事により登録を取り消された場合、当該届出を行う際、又は取り消された際に、**廃業・取り消された日の属する年度の業務状況(回収量・充填量など)**について報告する**必要**があります。



# (参考) 行程管理票の拡張



## 行程管理票の拡張①

改正フロン法対応(現行法互換): 行程管理票改定

### ◆ 行程管理票(改訂)

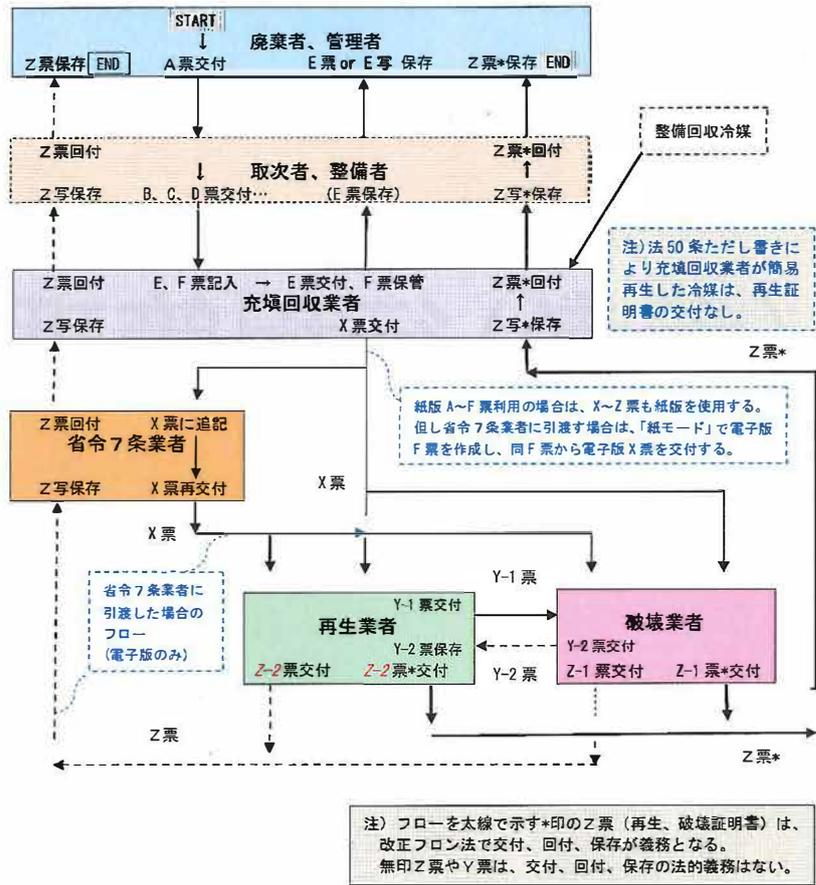
冷媒の引渡など、改正法に対応するためF票を改訂します。

### ◆ フロン類再生・破壊管理票(新)

- ①X票: 充填回収業者交付→処理業者
- ②Z票: 処理業者交付→充填回収業者回付→廃棄等実施者
- ③Y票: 再生業者交付↔破壊業者



# 行程管理票の拡張②



# 行程管理票の拡張③

再生証明書・破壊証明書の交付、回付、保存が義務付けられました。

これに対応して、充填回収業者から再生業者・破壊業者までの行程を管理できるようにF票を改訂し、拡張した管理表(X票からZ票)を設けます。

◆従来の行程管理票

- A票:委託確認書(兼 回収依頼書)
- B票:再委託承諾書
- C票:委託確認書(兼 再委託承諾書)
- D票:委託確認書(兼 再委託承諾書)
- E票:委託確認書(兼 回収依頼書) 兼 引取証明書
- F票:引取証明書(写)

◆新たに拡張した新管理票

- X票 :フロン類再生・破壊依頼書
- Z1票:破壊証明書
- Z2票:再生証明書
- Y1票:再生を行わなかったフロン類の破壊依頼書
- Y2票:再生を行わなかったフロン類の破壊依頼受取・処理証明書







# 〈票(フロン類再生・破壊依頼書) サンプル

<b>X票</b>		フロン類再生・破壊依頼書		依頼した日	年	月	日
当てはまるほうを○で囲んでください							
再生	破壊						
引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者						伝票番号	
氏名又は名称				登録番号			
住所				〒			
担当 責任者	部署	氏名	電話				
			FAX				
第一種フロン類再生業者又はフロン類破壊業者へ引き渡すフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号						X票に添付するF票の枚数 枚	
冷媒番号	R	引き渡した量	kg	容器識別番号			
第一種フロン類充填回収業者に再生又は破壊を依頼された業者							
氏名又は名称				許可番号			
住所				〒			
担当 責任者	部署	氏名	電話				
			FAX				

※本サンプルはあくまで現状案ですので、省令が出された段階で最終的な内容が確定されず。

# Z1票(破壊証明書) サンプル

<b>Z1票</b>		破壊証明書		(破壊業者・充填回収業者)				
				依頼した日	転写	年	月	日
				破壊証明書 交付日		年	月	日
<b>破壊</b>								
引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者						伝票番号 転写		
氏名又は名称				登録番号		転写		
住所				〒 転写				
担当 責任者	部署	氏名	電話	転写				
			FAX	転写				
フロン類破壊業者が引き取ったフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号						X票に添付するF票の枚数 転写 枚		
冷媒番号	R	引き渡した量	kg	容器識別番号				
				転写				
				転写				
				転写				
				転写				
フロン類破壊業者								
氏名又は名称				許可番号		転写		
住所				〒 転写				
担当 責任者	部署	氏名	電話	転写				
			FAX	転写				
				引取終了した日				
				年				
				月				
				日				
破壊したフロン類								
冷媒番号	R	破壊した量	kg	破壊した年月日				
				年				
				月				
				日				

※本サンプルはあくまで現状案ですので、省令が出された段階で最終的な内容が確定されます。

# Z2票(再生証明書) サンプル

(再生者-破壊業者)

**Z2票 再生証明書**

依頼した日	転写 年 月 日
再生証明書 交付日	年 月 日

**再生**

引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者		伝票番号 転写	
氏名又は名称	転写	登録番号	転写
住所	〒 転写		
担当 責任者	部署 転写	氏名 転写	電話 FAX 転写

第一種フロン類再生業者が引取ったフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号		X票に添付するF票の枚数 転写 枚	
冷媒番号	R 転写	引き渡した量 転写 kg	容器識別番号 転写
			転写
			転写
			転写

第一種フロン類再生業者		許可番号 転写	
氏名又は名称	〒 転写		
住所	〒 転写		
担当 責任者	部署 転写	氏名 転写	電話 FAX 転写

引取終了した日 年 月 日

再生したフロン類		再生した年月日	
冷媒番号	R	再生した量 転写 kg	年 月 日

再生を行わず、自らがフロン類破壊業者として破壊したフロン類		許可番号 転写	
冷媒番号	R	破壊した量 転写 kg	破壊した年月日 年 月 日

再生を行わず、フロン類破壊業者に引き渡したフロン類		移充填後の容器識別番号	
冷媒番号	R	引き渡す量 転写 kg	引き渡した年月日 年 月 日

※本サンプルはあくまで現状案ですので、省令が出された段階で最終的な内容が確定されます。

# Y1票(再生を行わなかったフロン類の破壊依頼書) サンプル

(再生者-破壊業者)

**Y1票 再生を行わなかったフロン類の破壊依頼書**

依頼した日	転写 年 月 日
再生証明書 交付日	年 月 日
破壊を 依頼した日	年 月 日

**再生**

再生業者に引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者		伝票番号 転写	
氏名又は名称	転写	登録番号	転写
住所	〒 転写		
担当 責任者	部署 転写	氏名 転写	電話 FAX 転写

第一種フロン類再生業者が引取ったフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号		X票に添付するF票の枚数 転写 枚	
冷媒番号	R 転写	引き渡した量 転写 kg	容器識別番号 転写
			転写
			転写
			転写

再生を行わなかったフロン類の破壊を依頼する第一種フロン類再生業者		許可番号 転写	
氏名又は名称	〒 転写		
住所	〒 転写		
担当 責任者	部署 転写	氏名 転写	電話 FAX 転写

引取終了した日 転写 年 月 日

再生したフロン類		再生した年月日	
冷媒番号	R 転写	再生した量 転写 kg	年 月 日

再生を行わず、自らがフロン類破壊業者として破壊したフロン類		許可番号 転写	
冷媒番号	R 転写	破壊した量 転写 kg	破壊した年月日 年 月 日

再生を行わず、フロン類破壊業者に引き渡したフロン類		移充填後の容器識別番号	
冷媒番号	R 転写	引き渡す量 転写 kg	引き渡した年月日 年 月 日

↓

第一種フロン類再生業者から破壊を依頼されたフロン類破壊業者		許可番号	
氏名又は名称	〒		
住所	〒		
担当 責任者	部署 Y1票では網費	氏名	電話 FAX

※本サンプルはあくまで現状案ですので、省令が出された段階で最終的な内容が確定されます。

# Y2票(再生を行わなかったフロン類の破壊依頼受取・処理証明書)サンプル

(破壊業者-再生業者)

**Y2票** 再生を行わなかったフロン類の破壊依頼受取・処理証明書

依頼した日		転写 年 月 日	
再生依頼書交付日		転写 年 月 日	
破壊を依頼した日		転写 年 月 日	
証書交付日		年 月 日	
伝票番号		転写	

**再生**

再生業者に引取りを求めた第一種フロン類完備回収業者

氏名又は名称	転写	登録番号	転写
住所	〒 転写		
担当責任者	部署 転写	氏名 転写	電話 FAX 転写

第一種フロン類再生業者が引き取ったフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号

冷媒番号	R	転写	引取量	kg	容器識別番号	転写	
						×面に添付するF票の枚数	転写 枚

再生を行わなかったフロン類の破壊を依頼した第一種フロン類再生業者

氏名又は名称	転写	許可番号	転写
住所	〒 転写		
担当責任者	部署 転写	氏名 転写	電話 FAX 転写

引取終了日

再生したフロン類	冷媒番号	R	転写	再生した量	kg	再生した年月日	転写 年 月 日
----------	------	---	----	-------	----	---------	----------

再生を行わず、自らがフロン類破壊業者として破壊したフロン類

冷媒番号	R	転写	破壊した量	kg	破壊した年月日	転写 年 月 日	許可番号	転写
------	---	----	-------	----	---------	----------	------	----

再生を行わず、フロン類破壊業者に引き渡したフロン類

冷媒番号	R	転写	引き渡す量	kg	引き渡した年月日	転写 年 月 日	補充後の容器識別番号	転写
------	---	----	-------	----	----------	----------	------------	----

再生されなかったフロン類を破壊したフロン類破壊業者

氏名又は名称	転写	許可番号	転写		
住所	〒 転写				
担当責任者	部署 転写	氏名 転写	電話 FAX 転写		
冷媒番号	R	破壊した量	kg	破壊した年月日	年 月 日

※本サンプルはあくまで現状案ですので、省令が出された段階で最終的な内容が確定されます。

# JRECOのご紹介



一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 (略称: JRECO) の主たる事業……

- ① 資格認定事業……第二種冷媒フロン類取扱技術者を含めた、冷媒を取扱う「十分な知見を有する者」の育成
- ② フロン類に関する調査・発信事業……フロン類に関するシンクタンクとしての事業推進
- ③ 普及啓発事業……行程管理票の普及、改正フロン法の啓発事業
- ④ 情報電子化事業……冷媒管理システムの提案、ソフトウェアの開発

JRECOは、国内外の要請に応え、行政・関係団体等と連携し、フロン類対策を強力に推進します。

URL : <http://www.jreco.or.jp>  
E-mail : [info@jreco.or.jp](mailto:info@jreco.or.jp)